

# 各地区業況アンケート結果（2020年7月調査分）

（2020年7月29日）

全国鉄鋼販売業連合会

7月22日締切で、当会役員141名に対しこのアンケートを行ったところ75名の回答があり（回答率53.2%）その結果が下記のとおりまとまりましたのでご報告致します。なお、本結果は鉄流懇など重要会議に資料として提出しています。

※  $DI = (A \times 2 + B \times 1 - D \times 1 - E \times 2) \div \text{総回答数} \times 100$ 、(数は回答実数)

## 1. 前年割れ未だ続く

問1】貴社の6月（先月）総売上数量・総売上金額は、前年同月と比し如何でしたか？（答）

	A. 10%以上増	B. 5%以上増	C. ほぼ横這い	D. 5%以上減	E. 10%以上減	計	前回
売上数量/前年同月比	8	3	8	13	42	74	70
比率	11%	4%	11%	17%	57%	DI-105	DI-154
売上金額/前年同月比	4	4	8	17	42	75	71
比率	5%	5%	11%	23%	56%	DI-119	DI-158

## 2. 赤字企業5割弱

問2】貴社の6月（先月）の鉄鋼部門における企業収益状況は、如何ですか？（答）

	A. 黒字	B. 若干黒字	C. 収支トントン	D. 若干赤字	E. 赤字	計	前回
企業収益状況	5	13	21	27	9	75	71
比率	7%	17%	28%	36%	12%	DI-29	DI-94

## 3. 減少傾向変わらず

問3】貴社の営業窓口から見て7月（今月）の販売量は、前月に比し如何ですか？（答）

	A. かなり増加	B. やや増加	C. ほぼ横這い	D. やや減少	E. かなり減少	計	DI	前回
公共建設向		6	26	21	5	58	-43	-72
民間建設向		2	26	24	11	63	-70	-95
自動車向		1	15	9	16	41	-98	-123
その他需要家向		2	27	22	12	63	-70	-107
仲間取引	1	1	28	21	10	61	-62	-102
計	1	12	122	97	54	286	-67	-98
比率		4%	43%	34%	19%			

## 4. 先行き不透明感続く

問4】貴社における向う8月から10月までの需要動向について貴殿の予測は如何ですか？（答）

	A. 増加	B. 微増	C. ほぼ横ばい	D. 微減	E. 減少	計	前回
短期需要動向予測		9	31	20	15	75	71
比率		12%	41%	27%	20%	DI -55	DI -82

## 5. 過剰感い、まだ解消されず

問5】下記主要品種の貴地区市場の需給状況は如何ですか？貴社の取扱品種のみについてご記入ください。(答)

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	品種別	A	B	C	D	E		7月
DI	需給状況	非常に不足	不足気味	需給均衡	過剰気味	非常に過剰	計	DI												
-7	-14	-28	-31	-27	-34	-9	-21	-25	-31	-32	-38	-24	鉄筋用丸鋼		1	21	4	2	28	-25
-16	-18	-23	-29	-28	-25	-21	-29	-17	-27	-32	-26	-35	構造用丸鋼			16	7	1	24	-38
-9	-18	-20	-10	-12	-6	-15	-12	-6	-17	-26	-23	-25	平角鋼			24	5	1	30	-23
-22	-36	-29	-29	-18	-13	-6	-16	-30	-13	-31	-30	-20	H形鋼		2	22	6	1	31	-19
4	-11	-15	-26	-11	-19	-22	-16	-28	-36	-29	-38	-38	コラム			15	5	2	22	-41
-14	-15	-16	-24	-16	-17	-22	-16	-17	-18	-16	-24	-34	小形山形鋼			26	6	2	34	-29
-16	-20	-23	-29	-21	-22	-29	-30	-24	-24	-25	-33	-30	中形山形鋼		2	23	7	2	34	-26
-17	-23	-21	-26	-29	-19	-26	-26	-20	-24	-32	-39	-40	溝形鋼		2	22	7	2	33	-27
-10	-13	-15	-34	-30	-31	-29	-26	-20	-24	-18	-21	-30	軽量形鋼C形		1	22	5	2	30	-27
-5	-5	-11	-25	-16	-15	-18	-26	-15	-15	-17	-26	-21	軽量形鋼広巾			14		2	16	-25
-34	-43	-58	-58	-53	-53	-47	-61	-58	-58	-71	-65	-70	冷延薄板		1	14	9	4	28	-57
-34	-55	-55	-50	-56	-60	-47	-55	-55	-56	-73	-58	-71	熱延薄板			17	11	5	33	-64
-45	-52	-53	-68	-59	-53	-52	-63	-68	-66	-76	-64	-62	表面処理鋼板			18	11	3	32	-53
-38	-44	-51	-57	-53	-56	-58	-64	-65	-70	-85	-77	-78	酸洗鋼板			10	16	4	30	-80
-33	-50	-48	-47	-51	-50	-48	-56	-51	-49	-64	-61	-71	中板			24	12	3	39	-46
-29	-50	-38	-45	-51	-49	-49	-49	-44	-63	-63	-72	-60	厚板		1	21	12	3	37	-46
-12	-32	-25	-20	-28	-22	-32	-29	-47	-50	-26	-25	-29	極厚板			13	3	1	17	-29
-14	-19	-13	-29	-27	-21	-23	-25	-18	-20	-32	-21	-33	縞板		1	19	6	1	27	-26
-15	-30	-18	-31	-30	-28	-27	-28	-32	-30	-39	-38	-45	中径角			24	11	1	36	-36
-13	-16	-10	-25	-15	-19	-5	-18	-20	-20	-24	-27	-21	ガス管黒	1	1	24	9	1	36	-22
-5	-17	-11	-22	-16	-17	-5	-17	-21	-20	-27	-27	-23	構造用鋼管	1		21	7	2	31	-29
-19	-28	-28	-34	-31	-30	-28	-33	-32	-35	-40	-41	-41	計	2	12	410	159	45	628	-37

## 6. 製造業、建設分野とも依然として低調な動き

問6】貴社の地域の景況、主力取扱品種の需要動向は如何ですか？地域の特殊事情・需要動向・信用問題などを織り交ぜて、概況をお知らせください。(答え)

北海道	A	繁忙期だが、出荷が徐々に減ってきている。建築のS造だけはそこそこ出ている。先行きは全く不透明。
	B	形鋼の荷動きは昨年実績に近い数量で収まりそうだが、現状では利益確保が難しい。値上げの唱えは行っているが、需要家の反応は鈍く、今月からの実行値上げに苦勞しそうだ。新型コロナの影響としては、下期に需要減になる予想で特に冬場が心配である。
	C	新型コロナの影響も含めて売上は減少。需要も減少し横ばい。急な落ちこみではないが、低水準である。
東北	A	土木は少ないながらもありそうだが、値上げどころか値下げしないと決まらない。先々不安なことばかり。
	B	スクラップ価格の上げ下げが激しく、ゼネコンとの丸棒の値決め交渉のタイミングが難しい。
	C	丸棒メーカーの値上げがあり、その前に多少明細が出てきた。
	D	飲食、サービス業、他が厳しく、その影響で地域の活気も出ない状況。いつまで続くのか我慢のしどころである。
新潟	A	コロナ禍で6月後半から一時帰休する会社が増えている。メーカーの値上げが市況の下げ止まりになってほしいが、一刻も早い需要の回復に期待。
	B	全体に引合い、見積りに欠け、低調に推移(全品種)。メーカーの値上げアナウンスはあるが、価格転嫁できる状況ではなく現状維持の状態。
	C	新規案件が少ない中で価格転嫁は難しく、先行きの不安感は強まる一方である。
	D	加工部門の稼働率が低下している。それに伴い受注競争により価格も低下している。関東からの売込みも激しくなった。
	E	自動車、建機関連の得意先は週3~4日稼働が多い。7月から若干需要が出るかと期待していたが空振りのようだ。
	F	相変わらず荷動きは悪い。先の物件も話が少ない。今は我慢の時である。
	G	自動車、建産機の低調はまだ続き、回復は9月以降とも聞こえてくる。建築は今期の山積み埋まっている大手ファブもいるが、中小ファブは秋以降が不透明な状況。全品種、荷動きが低調なうえ、他県からの売込みなどで値崩れを懸念する。
神奈川	A	公共建設、民間建設の受注量が落ちてきている。支給材の案件を頂けたので、操業は続けているが、見通しは依然、不明のままである。
	B	東京製鉄の7月値上げ発表後から市況は踊り場状態となり底値で止まっている。物件も少ないように感じられる。このままでは市況維持も厳しい。
東京	A	都内のコロナ感染者の増加に伴い、更に経済活動が委縮してしまわないか心配である。
	B	徐々に新型コロナの影響が出てきており、販売量が月を追うごとに落ちてきた。前年同月比15%減。粗利は17%減。安価な輸入材に国内高炉材では対抗できない。正念場にきている様な気がする。
	C	電子データ管理を開始した2013年以降、過去最悪に売上、粗利が落ち込んでいる。6月は前年同月比30%減。全体的な需要が落ち込んでいるが、中でも車両製品の受注がストップしている。取引先からは10月以降の見積りが多く、短観の見通しがしづらい状況である。

東京	D	先の見なえい中、信用問題がじわじわと表面化してきている。公的援助が終わった時が大変不安。
	E	6月も変わらず、売上が低迷している。安い価格での売込みも目立つ。価格を大切にしていきたい。
	F	コロナの影響により売上が非常に厳しい状態。第2四半期もこの状態が続くとみられる。
静岡	A	スクラップ価格の上昇に伴う電炉メーカー7月販値上げによりユーザー提示価格に下げ止まり感あり。しかし、秋以降の案件が少なく、ゼネコンの価格競争も散見され、まだまだ予断を許さない状況。量産業種の稼働率は不十分な状態が継続しており、第二四半期で調整、第三四半期以降のアップに期待したい。
	B	地元建築物件の見積り増に期待。地元大手ファブも見逃してはいないようで、価格の小競り合いがあるのではないかと。いずれにせよ、余裕があり、うらやましい限りである。「材料の価格差が物件受注に大きく関係する」などと口にするファブが増えてきた。東京製鉄の7月売出し価格の影響か。業界へのコンプライアンスに一番欠けているのは鉄鋼メーカーの排他的諸計画ではないか。海外事業は別として国内における大手流通と中小との一体感がない。窓口は広げているがフォローには温度差があり、偏重を強く感じる。コロナ禍による不良債権はゼロ。業種柄とはいえ、関連先への影響はこれからかもしれない。興信所も動けない様子である。鉄骨ファブは余裕でうらやましい。コロナ禍の影響は問屋筋の配送にも現れている。注文減にて定期便は週一回が大半である。東京筋は単価下げ、中京筋は横ばい。
石川		物づくりは半減しだした。まだまだ続くと思われる。いつ頃上向きに転じるか不安定である。その中でも公共事業関連に関する物づくりは多忙を続けている。当分の間は続けられるように国は支援するだろう。まだまだ積極的に公共事業の具体化と実現を数年間は続けないと経済が持たない。今こそ強い国土開発を続けるチャンスである。
富山		取引の減少傾向が止まらない。公共物件の予算のみ横ばい。関東減少分を関西からの受注に注力する向きもある。価格が厳しい様子。倒産保険の掛け金が数割アップしており、保険会社のリスク増がうかがえる。
岐阜	A	工作機の低さが際立つ。すぐに市況に反映され、悪くなるのも早い回復も早い。今回はユーザーもどのように考えているのだろうか。当店も日々の売上は、産業機械向けなので、仕事のある日とない日の差が大きい。仕事のある人とない人の差も大きい。ユーザーも人に例えると差があり、ハードルは高いが、忙しい会社に材料を買ってもらえない。
	B	需要動向としては前月とさほど変わっていない。コロナの第二波が拡大してきている。先の予想が困難。
大阪	A	6月の稼働日数が多かったため5月より盛り返したが、7月以降案件も少なく、需要家の在庫調整もあり厳しい状況になりそう。
	B	インバウンドに支えられていた大阪地区の建設中止、見直しも含めコロナ禍の先行きは不透明。スクラップの一時的な高騰からメーカー各社は値上げを唱えるが、需要が伴わず不発に終わるだろう。
	C	スクラップ価格の上昇によるメーカー値上げがあり、若干の仮需があった。販売価格へは若干転嫁できた。しかし、その後のスクラップ価格の軟化、新型コロナウイルス感染拡大による先行きの不透明感により、7月に入り荷動きは落ち着いてきている。メーカー値上げ転嫁のためのもう一段の追加値上げに対する抵抗感があり、各流通とも価格転嫁に難航している。

兵庫	条鋼系は価格是正の動きがあるようだが、厚板は当面、陥没価格のまま推移しそう。
岡山	売上低調、引き合いも少ない。地方中堅の建設会社のある社長が「秋から来年の仕事はある」と発言したらしい。水島コンビナートの大規模定修の話は聞こえてこない。
香川	造船、建機などの需要減で、中小下請け企業の仕事は相当減ってきている。建築も今後相当減少となる予想。元より大型案件が少ない上に中小の案件も動きがない。ファブの加工賃も下がってきている。
福岡	製造業、建設分野とも依然として力強さを欠き、低調な荷動きとなっている。建産機なども受注が落ち込み、生産調整を継続している。総じて生産は低レベルに留まっており、建設分野は中小案件の減少が顕著で需要回復には時間を要する。
北九州	電炉ミルが値上げを発表し、市況販価も上げていかなければならないが、現状は、出荷量も少なく、うまく反映されていない状況。